

■ 新ホール機能等検討会議

検討会議メンバー

【委員】

- ・鷲尾昌法(音楽協会・滝川吹奏楽団)
- ★長田千秋(空知文化工房/中活協メンバー)
- ★曾根英司(社会教育委員/北海道建築士会空知支部)
- ・前野和子(和翔流)
- ・新堂活子(おやこ劇場/こんな文化センターがいいなの会代表)
- ・森昌之(演劇集団森組)
- ・桑島誠(滝川市教育振興会音楽部会/開西中学校吹奏楽顧問)

【事務局】

- ・社会教育課施設整備推進室

★「滝川市における文化芸術分野を活性化するための基本方針」策定メンバー

メンバー選定理由

平成29年3月に策定された「滝川市における文化芸術分野を活性化するための基本方針」では、本市における文化芸術や文化ゾーンの在り方、今後の方針について議論され、一定の結論が示されました。

この方針や教育推進計画など各計画のホールに関わる目指すべき姿や、人口減少やホールの閉鎖・コロナ禍による文化活動の衰退など課題を踏まえ、新たなホールについて協議・検討を進めることとなり、有識者によるホール機能等検討会議をスタートさせました。

月1～2回程度、会議を開催いたしますが、検討の進捗のなかでメンバーの追加していくことも想定しています。

■ 検討項目

文化芸術の振興のほか市民の活動・交流を通じて賑わいが生まれる「ホール＋付帯施設」について検討する。

■ 検討スケジュール

今年度、滝川駅周辺地区再生整備基本計画が策定されることから、教育委員会ではホール機能の部分について検討を進めます。

スケジュールについては、今年は、8月までに、ホール+付帯施設の洗い出しを行い、12月には規模・配置を決定します。来年2月には、ホール機能を含めた基本計画の原案が示され、パブリックコメントを経て基本計画が策定される予定です。

なお、供用開始は、令和11年度を予定しています。

